

CROWN
MAJESTA

C type • C type i-four • A type

21世紀へ、人生の新しいドアを。





最高を求めるものにしか、最高は極められない。

この真実をご自身の目でお確かめいただきたいクルマがあります。

マジェスタ。その姿は、纖細にして豪奢。優美にして大胆。

その心を魅するばかりの華やぎこそ、最高のクラウンである証にほかなりません。

伝統の頂点をめざすものだけに開かれる未来を、これほど確かに、

そして豊かに実現したマジェスタにお乗りになること。

それは、ひとつの真実を人生に加えることかもしれません。

過去、現在、そして未来さえも、一瞬、一瞬の積み重なりです。
お乗りになる方の時間の大切さを思えば、ドアを閉めた瞬間の音にまでも、
もてなしの気持ちを行き届かせなければならないことを、マジェスタはよく知っています。
21世紀を迎える最高のクラウンとして磨き上げたすべてをいま、
オーナーの最高の満足のために捧げます。このクルマのもたらしうる歓びが、
人生に訪れるこの上なく豊かな一瞬であることを願って。





Photo: 4.0 C タイプ。ボディカラーはダークブルーマイカトーニングG〈8L4〉。レーダークルーズコントロール、チルト&スライド電動ムーンルーフはメーカーオプション。



Photo : 3.0 Cタイプ。ボディカラーはホワイトパールクリスタルシャイントーニングG<062>。本革シートはメーカーオプション。

21世紀の理想へ。

お乗りになる方にとって最高のクラウンであるために。

そして、日本の高級車を未来へと先導する指標であり続けるために。

21世紀に向けて、マジェスタは走りはじめます。

半世紀にもおよぶ伝統のうちに脈々と培われてきた、

ゆとりと静かさに満ち、快適さにあふれ、かつ大きな安心感で

お乗りになる方を包み込む走り、というクラウンの本質を限りなく深めるとともに、

次世代の社会にふさわしい環境への配慮、安全性、インテリジェンスを

クラウンの名にふさわしい高い理想のもとに実現しました。

いまマジェスタに美しく結晶した、数々の革新。

そのかつてない輝きが、オーナーとなる方々の心からの満足となるところから

クラウンの伝統が新たに築かれようとしています。

静かで、快適な走りのために。

- 新開発パッケージによる広い室内空間と高い車両安定性の確保。
- 新開発リヤサスペンションによる乗り心地と操縦安定性の高次元での両立。
- 新開発の電子制御エアサスペンションがもたらす滑らかな乗り心地。
- 新しいボディ骨格による静肃性の向上。

安心感にあふれる走りのために。

- ARS(アクティブ・リヤ・ステア)、EBD(電子制動力分配制御)付ABSなど
最新技術を採用した予防安全性。
- 衝撃吸収ボディ&高強度キャビン“GOA”のさらなる進化、
SRSカーテンシールドエアバッグを新たに採用した衝突安全性。

地球環境に優しい走りのために。

- クラストップレベルの低燃費とローエミッションを両立する
新開発3.0ℓ直噴ガソリンエンジンBEAMS D-4 2JZ-FSEを新搭載。
- 4.0ℓV8エンジンBEAMS 1UZ-FEとフレックスロックアップ領域を拡大した
5 Super ECTとの組み合わせによる燃費の向上。
- 燃費の向上に貢献する空力性能。
- リサイクルと環境負荷物質低減への
積極的な取り組み。

次世代の低燃費と高性能を両立する

新開発3.0ℓ直噴ガソリンエンジン。

BEAMS D-4 2JZ-FSE (L6 3000)



現代における切実な課題である

環境問題への積極的な回答として、

3.0ℓガソリンエンジンに

直噴(筒内直接燃料噴射)システムD-4を採用しました。

2JZ-FSEは、新開発の高圧スリットノズルインジェクターにより
従来に比べ約40倍の高圧の燃料をシリンダー内へ

扇状に直接噴射し、

深皿型頂面ピストンと相まって

超希薄燃焼による画期的な低燃費をもたらします。

その結果、クラス最高水準^{*1}の低燃費11.2km/ℓ^{*2}を実現し、
平成22年新燃費基準を先行してクリアしました。

さらに、エンジンの運転状況に応じて

NOxの発生量を低減する電子制御EGRや、

NOx吸収還元型三元触媒を採用し、

平成12年新排出ガス規制への適合、および

NOxとHCにおいて、平成12年規制値をさらに25%下回り、
運輸省認定の低排出ガス車認定制度における

「平成12年基準排出ガス25%低減レベル」を達成^{*3}するなど
排出ガスの浄化に大きな成果を上げています。

また、11.3の高圧縮比、

VVT-i(連続可変バルブタイミング機構)、

ACIS(可変吸気システム)、

2つのストレートポートを持つ

気流制御弁一体式インテークマニホールドの採用により、
低・中速域でのより豊かなトルクを獲得し、

発進・加速において優れた性能を実現しています。

*1 同排気量クラスでの比較。

*2 10・15モード走行。

*3 七都県市低公害車指定制度の排出ガス基準もクリアしています。

ゆとりのパワーと静かさに加え

環境に優しくあるための技術を磨きました。

BEAMS 1UZ-FE (V8 4000)



余裕に満ちたパワーと静かでスムーズな加速が
マジェスタならではの味わいを生みだす4.0ℓV8エンジン。
VVT-i(連続可変バルブタイミング機構)が実用域での
豊かなトルクと低燃費、さらには排出ガス中の
NOx、HCの低減を実現します。
また、ETCS-i(電子制御スロットル)による滑らかな走り、
ACIS(可変吸気システム)がもたらす力強さなどに加え、
排出ガス浄化技術のレベルを一段と高め、
平成12年新排出ガス規制への適合、ならびにFR車では
平成12年規制値をNOxとHCにおいてさらに25%下回り、
運輸省認定の低排出ガス車認定制度における「平成12
年基準排出ガス25%低減レベル」を達成^{*3}しました。



そのインテリジェンスは、優れた低燃費と
滑らかなシフトフィールに表われます。

スーパーインテリジェント5速オートマチック(5 Super ECT)

ワイドレンジでクロスレスイオのギヤ比やライン油圧最適制御、
電子制御スロットル協調制御といった先進の制御技術によって、
応答性の高い伸びやかな加速感を実現しています。

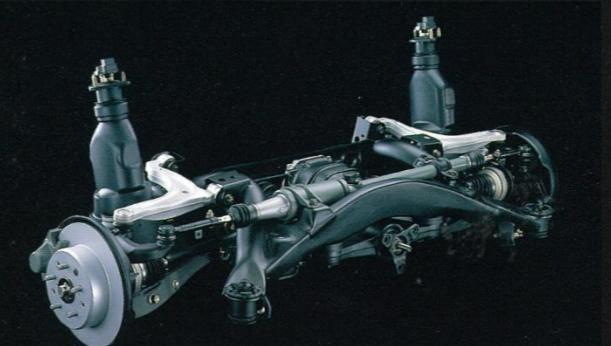
また、H[∞](インフィニティ)制御理論に基づくフレックス

ロックアップ制御の領域を拡大し、一段と優れた低燃費を
達成しました(4.0ℓ車)。さらに、運転者の意思と
道路状況に合わせ、最適なシフトパターンを
自動的に選択するAI-SHIFTを採用しています。

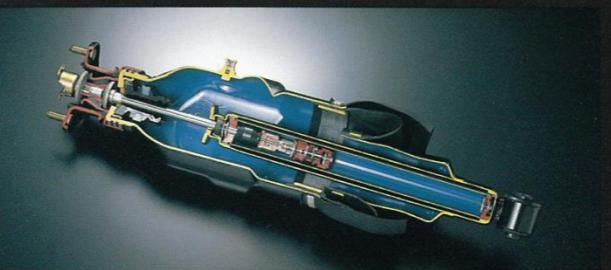
しっかりとした走りの味わいが

乗る方を大きな安心感で包み込みます。

4輪ダブルウイッシュボーンサスペンション



フロントには、ジオメトリー変更および
最適なチューニングを施した
ハイマウントアッパーーム式、
リヤには、新設計のダブルウイッシュボーン式
サスペンションをそれぞれ採用しています。
旋回時における重心高の上下動を抑えたほか、
制動時の車両安定性を高め、
旋回中の不意なブレーキ操作に対しても
安定した車両姿勢を確保できるようにしました。
通常走行時における運転のしやすさと
静かで快適な乗り心地をさらに高めるとともに、
緊急回避性能のさらなる進化を図っています。



どこまでもフラットで滑らかな
乗り心地のよさがさらに深まりました。

電子制御エアサスペンション(H[∞]-TEMS機能付)

エアサスペンションは、オートレベリング機能により、
乗員数、積載量にかかわらず一定の車高を保持することで、
つねに安定した走行を可能にします。マジェスタはこれに
新開発を含めた様々な減衰力制御を採用し、
最新の電子制御エアサスペンションとしました。

まず、新たに非線形H[∞]制御理論に基づく

セミアクティブ減衰力制御を実施し、様々な路面からの
入力に対して、自然で滑らかな乗り心地を実現しています。

また、仮想ロールダンパー制御によって

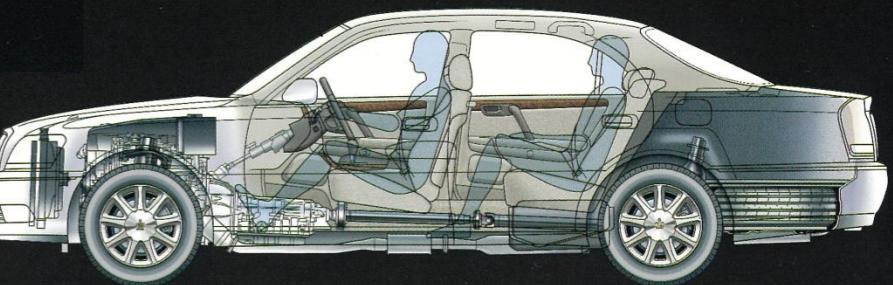
浮き上がりのない安定した旋回姿勢を維持し、
コーナリングの安心感およびハンドリングの応答性を高め、
コントローラブルでスタビリティにあふれる
走りがもたらされました。

新しいボディの骨格が

走りのクオリティを高めました。

パッケージ

操縦性と走行安定性を高める、ショートオーバーハング、
ロングホイールベースのパッケージングを基本に
エンジンを客室側に後退させ、燃料タンクを後席床下に配し、
重量物を車両中心に寄せた新開発プラットホームは、
ヨー慣性モーメントを減少させます。さらに、バランスの
よい重量配分と相まって、ステアリング操作に対する
リニアな応答性と優れた車両安定性を実現します。



くつろぎに満ちた静かさを守る
ボディの革新。

静粛ボディ

ボディ骨格、フロアの振動抑制構造、吸・遮音材の
最適な配置などによりエンジンや路面からのノイズから遠く
隔てられているような静粙な空間を確保しました。また、
レインガターモールの吹き抜け構造や、
風をスムーズに流すドアミラー形状の採用により、
風切音を低減しました。

見えない部分にまで

妥協しない姿勢を貫いて獲得した性能です。

空力ボディ

アンダーフロアのフラット化を徹底して進めることで
空気抵抗の大幅な低減を図り、
Cd値=0.29という優れた空力性能を実現しています。
その結果、燃費、走行性能の向上に大きく寄与しました。



先進の制御技術がもたらす、心のゆとり。

EBD^{*4}(電子制動力分配制御)付ABS、ARS

積載状態や減速時の荷重変化に応じ
制動力を最適に制御するEBD付ABSや、
路面の変化や横風などによる、予期しない車両挙動を抑制する
ARS(アクティブ・リヤ・ステア)を採用しました。

*4 Electronic Brake force Distribution

※詳しくは25頁をご覧ください。



Photo : 4.0C タイプの室内。内装色はアイボリー。本革シート、レーダークルーズコントロール、DVDボイスナビゲーション付EMVはメーカーオプション。

■写真は機能説明のためにボディの一部を切断したカットモデルです。

乗り込んだ瞬間にマジェスタとわかる味わいの深さ。それは、
静粛な室内にしつらえた装備に宿るもてなしの心から生まれます。



本革シート

シート 座った瞬间から、最高の満足感で乗る方を包み、そこで過ごす大切な時間をより心豊かなものにするシートをめざしました。高級ジャカードモケットの風合いを生かした、大らかで堂々としたデザイン、ゆったりとしたその座り心地はマジェスタならではのものです。さらに、本革仕様は、厳選された本革素材のソフトな手触りを大切にしながら、自然なギャザーとステッチラインでまとめ、ハンドメイドのような仕上がりに心を配りました。また、ジャカードモケット素材に、新開発の高性能脱臭素材を採用。新車特有の臭いやタバコの臭いの染みつきを低減し、快適な室内の実現に貢献します。なお、この素材は静電気帯電防止機能もあわせて備えています。

フロントマルチアジャスタブルパワーシート 前後スライド、シートの上下、リクライニングが無段階で電動調整できる8ウェイパワーアジャスト機構を運転席に採用。上下調整量をアップし、より多くの方々が、ご自身の体格にベストフィットするドライビングポジションを確保できるようにしています。また、助手席はスライドとリクライニングが調整できる4ウェイパワーアジャスト機構を用意しました。

電動デュアルランバーサポート 運転席には、2ウェイの電動ランバーサポートをシートバックの上下2カ所に配した、新開発のデュアルランバーサポートを採用し、快適性を高めました。

40/60リヤ分割パワーシート リヤパワーシートには、シートバックの角度が調整できる、より快適性を高めたパワーリクライニング機構を採用しました。右席40/左席60の割合でそれぞれ独立して操作することができます。

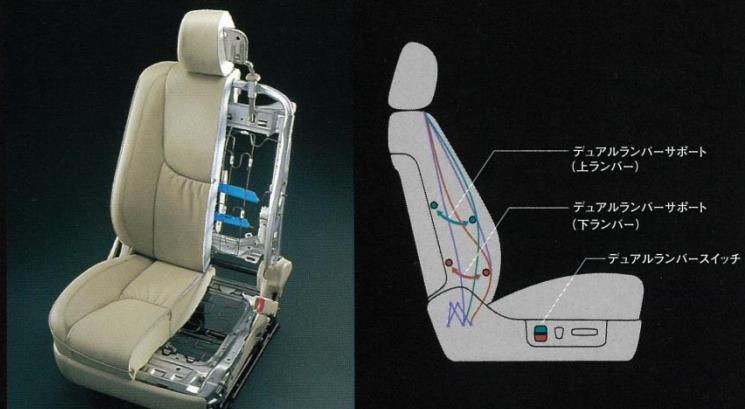
収納 コンソールボックスはチルトロック機構付の2段式とし容量も6.8ℓと従来型に比べ30%アップさせ、下段にはティッシュボックスが収まるスペースを設けました。グローブボックスも、内箱幅を50mm広げ、容量アップを実現。さらに、その上部には木目パネルをあしらった収納スペースを設定。プッシュオープンタイプを採用し、小物入れとして使えるほか、地図ディスクの収納を可能にしました(EMV装着車)。フロントドアトリムには、A4判の雑誌が収まる開閉式フロントドアポケットを採用し、収納物の出し入れを容易にしました。

ラゲージルーム 燃料タンクを後席下に配置することで、ラゲージルーム容量は530ℓ*に大幅アップ、ゴルフバッグとスポーツバッグ4人分を余裕をもって収納します。

*VDA法。リヤオートエアコン非装着時。



ジャカードモケットシート



電動デュアルランバーサポート(運転席)



40/60リヤ分割パワーシート



ラゲージルーム(リヤオートエアコン非装着時)



Photo: 4.0 Cタイプの計器盤。内装色はアイボリー。本革シート、レーダークルーズコントロール、DVDボイスナビゲーション付EMVはメーカーオプション。

■写真は機能説明のためにボディーの一部を切断したカットモデルです。■画面はハメ込み合成です。

ITS[Intelligent Transport Systems]を見据え、
ドライバーとの豊かなコミュニケーションをめざした運転席です。



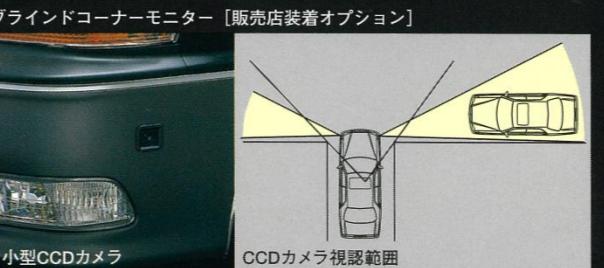
DVDボイスナビゲーション付EMV(エレクトロマルチビジョン)

EMVは、7インチディスプレイにオーディオ、テレビ、空調、ナビゲーションの操作表示機能やメンテナンス情報の表示を集約したほか、FM多重放送受信^{*1}、VICS^{*2}受信やトヨタ情報通信システム・モネ^{*3}への接続、ブラインドコーナーモニターなどの拡張機能にも対応します。ナビゲーションシステムは、新トヨタ地図データベースの採用により、ナビゲーション情報の高品質化を図ると同時に、DVD(デジタル・ビデオ・ディスク)の採用によって、地図の拡大・縮小、スクロール、経路探索などの処理時間を大幅に短縮して、高速化も実現。さらに、戸番レベルでのピンポイント検索、50音名称からエリアとジャンルの複合条件で目的建物を検索できるハイブリッド検索、建物施設案内、大交差点で走行可能なレーンを表示するレーン案内、3Dパターン拡大図、5ルート探索、インターチェンジ指定など大幅に機能を拡大しました。

ヘッドアップディスプレイ・ナビゲーション ヘッドアップディスプレイは、運転席前方のウインドシールドガラスに車速を表示します。さらに、DVDボイスナビゲーション付EMV装着時には、交差点案内も表示する機能を備えています。

デュアルビジョンオプティロンメーター(メーター照度コントロール付) 3眼式オプティロンメーターに、輝度、応答性が高く、広い視野角を持つエレクトロルミネッセンスマルチインフォメーションディスプレイを組み合わせ、シフトポジション、外気温、航続可能距離、瞬間・平均燃費、各種ウォーニング、レーダークルーズ情報を表示。車速はデジタルとアナログ表示が切替えられます。

レーダークルーズコントロール このシステムは、先行車との車間距離を設定すると、ステアリングセンサーやバンパー内のレーザーレーダーセンサーにより、先行車と走行レーンを判断し、先行車の車速が変化しても、設定車速内で車速に比例した車間距離を保ちながら追従走行します。状況により車間距離をブザーと表示で警告します。

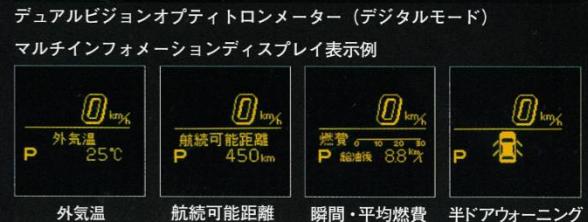


小型のCCDカメラをバンパーの両側に埋め込むことにより、見通しの悪い交差点やT字路などで、左右のカラー映像をEMVディスプレイに切替えて表示。車両を交差点に深く進入させることなく、接近中の車両や人の有無を確認することができます。※カメラが映し出す範囲は限られています。必ず、実際に目視で左右をご確認ください。

ヘッドアップディスプレイ・ナビゲーション(EMV装着車)



①通常走行時: 車速表示 ②交差点案内: 交差点までの残距離と交差点の形状(音声)「300m先○○町を左方向です」 ③交差点案内: 交差点までの残距離と交差点の形状(音声)「まもなく左方向です」 ④交差点付近 ⑤交差点を曲がった後に通常の車速表示にもどる



レーダークルーズコントロール



①定速制御 希望の車速(約50~100km/h)をクルーズコントロールスイッチでセットすることにより定速走行を開始。希望の車間距離をステアリング部のスイッチで選択。

②減速制御 自車線上に自車より早い先行車を検知するとスロットルを閉じて減速します。より大きな減速度が必要な場合はシフトダウン制御を行います。十分な減速ができない状態で先行車に接近した場合は、警報を鳴らし、ドライバーの操作(ブレーキなどを促します)。

③追尾制御 減速制御後は先行車の車速変化に合わせてドライバーの選択した車間距離によるように追従(ただし車速上限はセット車速まで)。希望により車間距離をステアリング部のスイッチで切替えます。

④加速制御 先行車が車線変更などできなくなった場合は、セット車速までゆっくり加速し、定速走行にモードします。

■写真の計器盤は機能説明のために各ランプを点灯したものであります。実際の走行状態を示すものではありません。■詳しい仕様、設定については36-37頁の主要装備一覧表をご覧ください。

比類のない快適さを提供するために細部にまで目を配りました。
乗られるすべての方をこの上ない歓びで満たします。



電動リヤサンシェード



左右独立温度コントロールフルオートエアコン

左右独立温度コントロールフルオートエアコン 運転席側と助手席側の温度設定が独立して行なえます。外気温・室温、日射量を感知し、吹き出し温度、風量を緻密に制御するニューラルネットワークを導入しました。

リヤクールボックス リヤクーラーユニットからリヤセンターへアームレスト後方に設置したクールボックスに冷風を導くことで、350cc缶5本分の保冷を行ないます。

リヤコントローラー
(エアコン、オーディオ、電動リヤサンシェード)

電動リヤサンシェード 背後からの直射日光を遮り、後席を一段と快適にします。格納時はパッケージトレイン内に収まります。センターコンソール、リヤコントローラー部にスイッチを設置したほか、シフトレバーを「R」位置に入れると自動的に収納されます。

オーディオ 徹底した音響解析によって最適な位置にレイアウトされた7スピーカーにSFC^{*1}、ASL^{*2}、ACS^{*3}などのDSP^{*4}機能を組み合わせた、クラウン・スーパーライブサウンドシステムには、インダッシュ6連奏CDオートチェンジャーを新設定しました。CDチェンジャーは、センターコンソール下部に収納し、取り扱いやすさにも配慮しています。さらに、ステアリングオーディオスイッチを全車に標準装備しています。

盗難防止システム 車両の盗難防止のため、IDコードが登録された正規のキー以外ではエンジンが始動しないエンジンイモビライザーシステムを採用しました。

*1 Sound Field Control *2 Automatic Sound Levelizer
*3 Acoustic Flavor *4 Digital Signal Processor



リヤクールボックス

ワイヤレスドアロックリモートコントロール
(トランクオープナー・アンサーバック機能付)

クラウン・スーパーライブサウンドシステムEMV仕様
インダッシュ6連奏CDオートチェンジャー&カセット・AM/FMマルチ電子チューナーラジオ+7スピーカー



クラウン・スーパーライブサウンドシステム
インダッシュ6連奏CDオートチェンジャー&カセット・AM/FMマルチ電子チューナーラジオ+7スピーカー

安全な走行に車両全体の全神経を集中させる、先進の制御技術。
そこに生まれる心の余裕こそマジェスタの真価です。



EBD(電子制動力配分制御)付ABS EBD付ABS(アンチロック・ブレーキ・システム)は、濡れた路面での制動時や急制動時にタイヤロックを防ぎ、車両安定性と操舵性を確保する従来のABS機能に加え、車両の走行状態に応じた適切な制動力をABSのブレーキ油圧制御装置を用いて前後輪に配分します。これにより、積載状態や減速度による荷重変化に応じて、後輪の制動力を有効に活用することができるようになります。特に積載時における制動踏力を軽減し、優れたブレーキの効き性能を確保します。さらに、旋回中の制動時においても左右輪の制動力をコントロールし、車両安定性を確保することにより、優れたブレーキ性能を実現します。

ブレーキアシスト ブレーキアシストは、ブレーキを踏み込む速度と量によって緊急ブレーキであることを判断し、それに基づいた強い制動力を発生させることにより、しっかりとブレーキを踏むことをアシストします。

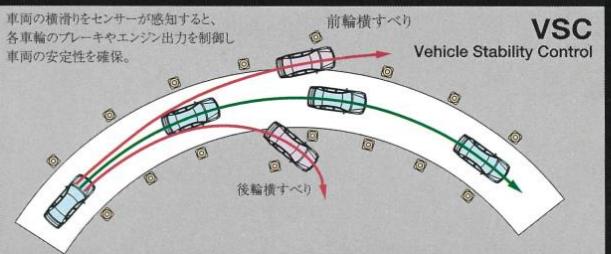
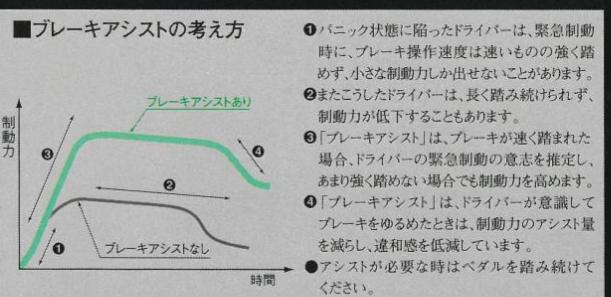
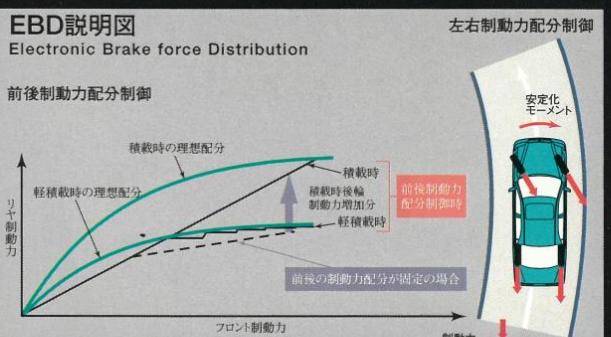
ARS(アクティブ・リヤ・ステア) このシステムは、ドライバーが意図しない車両挙動を抑えるために、センサーによって車両の偏向を検出し、先進の制御理論に基づき後輪をアクティブに操舵、走行状態が車両性能の限界に達しにくいよう、通常走行時から運転をサポートします。例えば、横風や路面の変化などにより車両の操舵応答が不安定になりそうな時、最適な舵角量を後輪に付与することで、車両の偏向を的確に抑制します。

VSC/TRC VSC(ビーカル・スタビリティ・コントロール)は、障害物回避のための急激なハンドリング操作や滑りやすい路面での旋回時の車両の横滑りを抑制し、安定性の確保に大きく貢献します。また、TRC(トラクション・コントロール)は、滑りやすい路面での発進・加速時にタイヤの空転を抑え、適切な駆動力を確保して、アクセル操作を容易にするほか、加速中の操縦性、車両安定性の確保にも寄与します。

ディスチャージヘッドライト(ロービーム) 通常のハロゲンランプに比べ、光量は2倍強、照射範囲を約20%アップ。つねに照射軸を一定に保つオートレベル機能付としました。

ワイドビュードアミラー(ヒーター付レインクリアリングミラー・ブルーミラー) 雨天時の視認性確保に貢献するヒーター付レインクリアリングミラー防眩効果の高いブルーミラーを採用。視認範囲を拡大する、広角のワイドビュードアミラーとしました。

テールランプ代替制御システム テールランプが断線した際のストップランプを滅光点灯。後続車への被視認性を確保します。



■詳しい仕様、設定については36-37頁の主要装備一覧表をご覧ください。

万一の衝突の際にクルマにできることを最大限に追求しました。
人をまず安心感で包む。それがもてなしの前提です。



衝撃吸収ボディ&高強度キャビン“GOA” “GOA”*1

は、衝突時の衝撃荷重をできるかぎり吸収しながら、衝撃荷重をボディ骨格全体に効果的に分散。キャビンの変形を最小限に抑え、客室空間を確保します。マジェスタは、より重量のある車両との衝突、より高い速度で衝突した場合を想定して、オフセット前面衝突実験を従来の60km/hから64km/hに、フルランプ前面および側面衝突実験を従来の50km/hから55km/hに速度を上げ、クリアすべき基準を高め、“GOA”的大幅な進化を達成。世界でもクラストップレベル*2の乗員保護性能を実現しています。また、前面衝突時にブレーキペダルの後退を抑止することにより、室内への突出を極力抑え、脚部への衝撃も緩和します。

SRSエアバッグ デュアルSRS*3エアバッグ、ならびに前席SRSサイドエアバッグとSRSカーテンシールドエアバッグを全車に標準装備しました。新採用となるSRSカーテンシールドエアバッグは、車両側方からの衝突により強い衝撃を受けた場合に、フロントピラー、ルーフサイド部に格納されたエアバッグが、乗員頭部の側面を覆うように広がり、乗員頭部への衝撃を緩和します。なお、SRSエアバッグは、あくまでシートベルトを補助する装置です。必ずシートベルトのご着用をお願いします。

WILコンセプト・フロントシート 低速で後方から衝突された際に頸部への衝撃を緩和するWIL*4コンセプトを取り入れたフロントシート構造を全車に採用しました。

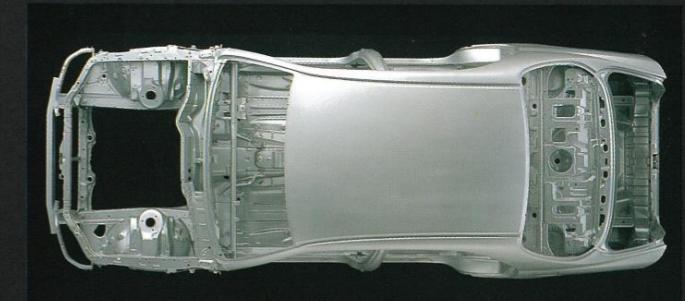
プリテンショナー&フォースリミッター機構 フロントシートベルトには、前面衝突時にシートベルトを瞬時に巻き取り、乗員の拘束効果を高めるプリテンショナー機構と、シートベルトへの荷重を規定値に維持することで胸部への衝撃を緩和するフォースリミッター機構を採用しました。

*1 GOA=Global Outstanding Assessment
世界トップレベルの安全性評価という意味。

*2 同排気量クラスでの比較。

*3 SRS(乗員保護補助装置)=Supplemental Restraint System

*4 WIL[頸部傷害低減]=Whiplash Injury Lessening



衝撃吸収ボディ&高強度キャビン“GOA”



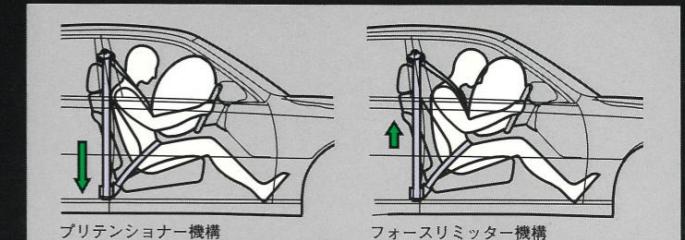
側面衝突実験
(55km/h、写真は実験用試作車です。)



WILコンセプトシート



SRSサイドエアバッグ、SRSカーテンシールドエアバッグ



*チャイルドシートなどを助手席に装着する時は、後ろ向きにしないでください。また、前席にはマジェスタ専用の純正シートカバー以外は取り付けないなど、ご注意いただきたい項目があります。必ず取扱書をご覧ください。※デュアルSRSエアバッグ、SRSサイドエアバッグ、SRSカーテンシールドエアバッグ、プリテンショナー機構は衝突時の衝撃が弱い場合は作動しません。※写真是機能説明のためにすべてのSRSエアバッグが作動した状態を再現したものです。なお、SRSサイドエアバッグ、SRSカーテンシールドエアバッグは、実際の衝突時には衝突側のみ膨らみます。



トヨタの最高峰4WDサルーン、クラウンマジェスタ4.0Cタイプi-Four。

4.0ℓV8エンジンが生み出す比類のないパワーを電子制御フルタイム4WDが前後輪に最適な駆動力として分配することで
様々な天候・道路状況下で安心感にあふれる確かな走りをもたらします。

さらに、電子制御エアサスペンション、新開発のEBD付ABS、VSCなど先進の車両安定技術などの働きが相まって
「走る」「曲がる」「止まる」すべての局面で、

最高のクラウンにふさわしい滑らかな乗り心地と揺るぎない安定感を実現します。

まさに未踏の道を切り開くエグゼクティブリーダーのための4WDです。



V8 4000 [VVT-i]

4.0 C type i-Four

Photo: 4.0Cタイプi-Four。ボディカラーはブラックッシュグリーンマイカカラークリアトーニングG (6R5)。内装色はアイボリー。
寒冷地仕様トリヤフォグランプはセットでメーカーオプション。



V8 4000 [VVT-i]
4.0 C type

Photo: 4.0 Cタイプ。ボディカラーはダークブルーマイカトーニングG(8L4)。内装色はチャコール。
レーダークルーズコントロール、チルト&スライド電動ムーンルーフ、DVDボイスナビゲーション付EMVはメーカーオプション。



L6 3000 D-4 [VVT-i]
3.0 C type

Photo: 3.0 Cタイプ。ボディカラーはホワイトパールクリスタルシャイントーニングG(062)。内装色はアイボリー。
本革シート、DVDボイスナビゲーション付EMVはメーカーオプション。



V8 4000 [VVT-i]

4.0 A type

Photo: 4.0Aタイプ。ボディカラーはシルバーメタリックトーニングG(1C0)。内装色はチャコール。
チルト&スライド電動ムーンルーフはメーカーオプション。



L6 3000 D-4 [VVT-i]

3.0 A type

Photo: 3.0Aタイプ。ボディカラーはローズレッドマイカトーニングG(3M9)。内装色はアイボリー。

ECOLOGY



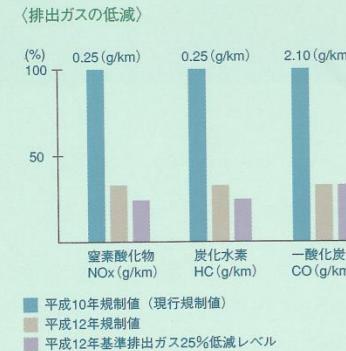
トータルクリーンをめざして

トヨタは「トータルクリーン」の理念のもと、「開発・生産・使用・廃棄」の過程で人と地球に優しいクルマづくりを進めています。生産分野はもちろん、1998年には設計と開発の各分野において、自動車メーカーとして国内で初めてISO14001^{*1}の認証を取得。このマネジメントシステムに基づき、マジェスタは、さまざまな角度から環境保全対策を実施しています。さらに、マジェスタは全車、平成12年新排出ガス規制に適合、およびFR全車で「平成12年基準排出ガス25%低減レベル」を達成^{*2}したほか、直噴ガソリンエンジンBEAMS D-4の搭載に代表される燃費の大幅な向上、また、リサイクルに適した素材TSOPの採用など、エコロジーの課題に対して多面的なアプローチを実施しています。

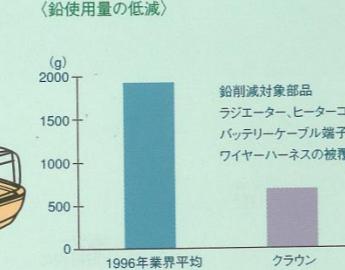
地球温暖化を防ぐために

燃費向上 温室効果ガスであるCO₂排出量のさらなる低減をめざして、全車で徹底した燃費の向上を図りました。VVT-i、D-4システム(2JZ-FSE)、さらに高効率トランスミッションの採用などパワートレイン系での取り組みのほか、エアコンのコンプレッサ外部可変容量制御による省動力化(4.0ℓ車)、床下のフラット化や整流パーツの採用による空気抵抗の低減(Cd値0.29)を図り、全車、従来型を上回る燃費を実現しています。特に、新開発3.0ℓ直噴エンジンBEAMS D-4は、同排気量クラス最高レベルの11.2km/ℓ(10・15モード走行)の燃費を達成しました。

省冷媒化 エアコンの冷媒にはオゾン層を破壊しにくい、代替フロンHFC134-aを採用。さらに地球温暖化への影響を配慮し、冷媒の充填量を約19%低減(従来型比)した省冷媒型エアコンを採用しています。



(リサイクル関係)
■ TSOP(Toyota Super Olefin Polymer) 使用部位
■ TPO(Thermo Plastic Olefin) 使用部位
■ リサイクルPP(Polypropylene) 使用部位



*1 ISO14001:国際標準化機構(ISO)が1996年9月に制定した環境マネジメントシステム(EMS)の国際規格。環境負荷を継続的に低減できるシステムを構築した企業、自治体組織などに認証が与えられます。
*2 七都県市低公害車指定制度の排出ガス基準もクリアしています。
*3 通産省リサイクルニアタイプで設定されている業界目標。

■巻末に「トヨタクラウンマジェスタの環境仕様」を掲載しましたのでご覧ください。



トヨタ ウエルキャブ 助手席回転シート仕様

お年寄りやお体に障害をもった方でも乗り降りしやすい電動回転シートで、クラウンならではの快適なドライブを。

A TYPE
助手席回転シート

スイッチ操作により電動で助手席が回転しながら車外へスライド。お乗りになる方をお迎えいたします。



Photo:クラウンマジェスタ 助手席回転シート仕様Aタイプ(TA-JZS177-VTKFAQ)。ボディカラーはブラックッシュグリーンマイカカラークリアトーニングG(6R5)。

B TYPE
助手席回転シート&手動車いす用収納装置(電動)

電動吊り下げ式の車いす収納装置により手動車いすの出し入れを容易にできます。



Photo:クラウンマジェスタ 助手席回転シート仕様Bタイプ(TA-JZS177-VTKFAQ)。ボディカラーはブラックッシュグリーンマイカカラークリアトーニングG(6R5)。車いすは架装メーカー製品。



シートに深く着座できない方、膝が曲がらない方の場合、足がボディにあたり、座った状態でのシートの回転が困難になりますのでご注意ください。

- 安全のため各操作は介添えの方が確実に行ってください。
- 助手席回転シートは、フルリクライニングおよびシートライドはできません。

参考資料

国や地方自治体の主な助成措置

身体障害者の方の自動車の購入や運転に際し、国や地方自治体では次のような助成措置が用意されています。

税 制 度

- 消費税の非課税(助手席回転シート仕様Bタイプ)
- 自動車税の減免●自動車取得税の減免

貸付・助成

- 自動車購入資金の貸付
- 有料道路通行料の割引
- 駐車禁止規制の適用除外
- 自動車運転の技能習得費の助成
- 補装具の交付・修理

※詳しくは最寄りの福祉事務所・税務署・都道府県税務事務所・警察署に事前にお問い合わせください。

*一部課税となる場合があります。詳しくは販売店におたずねください。



トヨタハートフルプラザ 東京

- 営業時間:午前10:30～午後7:30
- 定休日:毎週水曜日(祝日の場合は翌日)
TEL:03-0081
東京都杉並区宮前1-20-22 モデリスタ東京2階
TEL:03-3332-3811
FAX:03-3332-3641

トヨタハートフルプラザ 神戸

- 営業時間:午前10:00～午後6:00
- 定休日:毎週水曜日(祝日の場合は翌日)
TEL:050-0023
神戸市中央区岸町通7-1-3 モデリスタ神戸3階
TEL:078-366-1616
FAX:078-360-0399

トヨタハートフルプラザ 福岡

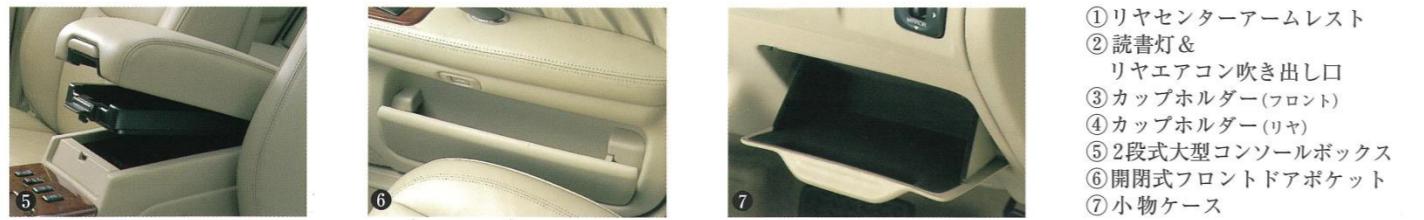
- 営業時間:午前10:00～午後7:00
- 定休日:毎週水曜日
TEL:092-0092
福岡市博多区東那珂2-1-55 モデリスタ福岡内
TEL:092-477-6187
FAX:092-415-2723

★直接会場にお越しになれない方に、ホームページを開設しています。

ホームページ
<http://www.toyota.co.jp/heartful>

■クラウンウェルキャブは特装車(TECS)のため、持ち込み登録となります。詳しくは専用カタログをご覧ください。

Equipments



Dealer's Option



詳しくは!
www.toyota.co.jp/Crw

スピードはひかれに。シートベルトやチャイルドシートを忘れない。

Drive Your Dreams. 人、社会、地球の新しい未来へ。

森林資源保護のために再生紙を使用しました。

TD0057-0008

トヨタクラウンマジェスタ主要諸元表

| | V8 4000 | | | | L6 3000 D-4 | |
|---|---|--|--------------------------------------|------------------|-------------|-------------|
| | 4.0 C タイプ | 4.0 C タイプ i-Four | 4.0 A タイプ | 3.0 C タイプ | 3.0 A タイプ | |
| ■車両型式・重量・性能 | | | | | | |
| 車両型式○ | 電子制御式4速オートマチック(インテリジェント)〈ECT-i〉 スーパーインテリジェント5速オートマチック〈5 Super ECT〉 | | | GH-UZS173-CEPK | | |
| 車両重量*1 | | kg | 1,700 | 1,780 | 1,660 | 1,680 |
| 車両総重量*1 | | kg | 1,975 | 2,055 | 1,935 | 1,955 |
| 最小回転半径 | | m | 5.5 | 5.8 | 5.5 | 5.5 |
| 燃料消費率(km/l) | 10-15モード走行(運輸省審査値) | | 8.8 *2 | 7.4 *2 | 8.8 *2 | 11.2 *3 |
| *1 車両重量および車両総重量は、EMV(エレクトロマルチビジョン)を装着した場合10kg、チルト&スライド電動ムーンルーフを装着した場合20kg、リヤオートエアコンを装着した場合10kg、それぞれ増加します。ただし標準装備のものは接着済みの数値となっています。 ○全車、排出ガス規制適合車優遇税制の適用車です。ただし、排出ガス規制適合車優遇税制と低燃費自動車優遇税制は同時に受けられません。 ▲販売店におたずねください。 ●燃費向上対策として、※2 可変バルブタイミング、ロックアップ機構付トルコン、※3 筒内直接噴射、可変バルブタイミング、ロックアップ機構付トルコンを採用しています。 ▲燃料消費率は定められた試験条件のもとの値です。実際の走行時には、この条件(気温、道路、車両、運転、整備等の状況)が異なってきますので、それに応じて燃料消費率が異なります。 | | | | | | |
| ■寸法・定員 | | | | | | |
| 型式 | V8 4000 | | L6 3000 D-4 | | V8 4000 | L6 3000 D-4 |
| | 4.0 C タイプ | 4.0 C タイプ i-Four | 4.0 A タイプ | 3.0 C タイプ | 3.0 A タイプ | 2JZ-FSE |
| | 全長 | mm | 4,900 | 4,900 | | |
| | 全幅 | mm | 1,795 | 1,795 | | |
| | 全高 | mm | 1,455 | 1,465 | 1,465 | |
| | ホイールベース | mm | 2,800 | 2,800 | | |
| | トレッド | 前 mm | 1,535 | 1,535 | | |
| | 後 mm | 1,520 | 1,515 | 1,510 | | |
| 最低地上高 | mm | 145 | 140 | 150 | 150 | |
| 室内 | 長 mm | 2,050 | 2,050 | | | |
| | 幅 mm | 1,530 | 1,530 | | | |
| | 高 mm | 1,205* | 1,205* | | | |
| 乗車定員 | 名 | 5 | 5 | | | |
| *チルト&スライド電動ムーンルーフ装着時には1,170mmとなります。 | | | | | | |
| ■エンジン | | | | | | |
| 型式 | | 1UZ-FE | | 2JZ-FSE | | |
| 種類 | | 水冷V型8気筒DOHC | | 水冷直列6気筒DOHC | | |
| 使用燃料 | | 無鉛プレミアムガソリン | | 無鉛プレミアムガソリン | | |
| 総排気量 | ℓ | 3.968 | | 2.997 | | |
| 内径×行程 | mm | 87.5×82.5 | | 86.0×86.0 | | |
| 圧縮比 | | 10.5 | | 11.3 | | |
| 最高出力(ネット) kW (PS)/r.p.m. | | 206 (280)/6,000 | | 162 (220)/5,600 | | |
| 最大トルク(ネット) N·m (kg·m)/r.p.m. | | 402 (41.0)/4,000 | | 294 (30.0)/3,600 | | |
| 燃料供給装置 | | EFI(電子制御式燃料噴射装置) | 筒内直接燃料噴射装置(D-4) | | | |
| 燃料タンク容量 | ℓ | 75 | | 75 | | |
| ○エンジン出力表示にはネット値とグロス値があります。「グロス」はエンジン単体で測定したものであり、「ネット」とはエンジンを車両に搭載した状態とほぼ同条件で測定したものです。同じエンジンで測定した場合、「ネット」は「グロス」よりガソリン自動車で約15%程度低い値(自工会調べ)となっています。 ▲無鉛プレミアムガソリン仕様車は無鉛プレミアムガソリンを入手できない場合、無鉛レギュラーガソリンでも使用できますが、エンジンの出力低下等の現象が発生します。 | | | | | | |
| ■変速比・減速比 | | | | | | |
| | | スーパーインテリジェント5速オートマチック (5 Super ECT) | 電子制御式4速オートマチック (インテリジェント) (ECT-i) | | | |
| | | V8 4000 | L6 3000 D-4 | V8 4000 フルタイム4WD | | |
| 変速比 | 第1速 | 3.357 | 3.357 | 2.531 | | |
| | 第2速 | 2.180 | 2.180 | 1.531 | | |
| | 第3速 | 1.424 | 1.424 | 1.000 | | |
| | 第4速 | 1.000 | 1.000 | 0.705 | | |
| | 第5速 | 0.753 | 0.753 | — | | |
| | 後退 | 3.431 | 3.431 | 1.880 | | |
| | 減速比 | 3.266 | 3.769 | 4.083 | | |
| ■ "CROWN" "MAJESTA" "BEAMS" "EFI" "ECT" "TEMPS" "GOA" "TRC" "MONET" "TSOP" "Welcab" はトヨタ自動車(株)の登録商標です。 ■ 道路運送車両法による自動車型式指定申請書数值 ■ 製造事業者: トヨタ自動車株式会社 撮影協力: 竹中麗湖・財團法人月会会員(P1, P2-3, P4-5) | | | | | | |

トヨタクラウンマジェスタの環境仕様

| 仕様 | 駆動方式 | | FR(後輪駆動方式) | | |
|----------------------|---|-------|------------|---|---------------------------------------|
| | 車両型式 | エンジン | TA-UZS173 | TA-UZS171 | TA-UZS175 |
| トランシミッション | | | 4A/T | 5A/T | 5A/T |
| ■オゾン層破壊物質 | CFC12[エアコン冷媒] | | | | 使用せず |
| ■温室効果ガス | HFC134-a[エアコン冷媒] 使用量 (g) | | 800 | | 650(800)*1 |
| | CO ₂ 排出量 [10-15モード燃費値換算] (g/km) | | 319 | | 268 |
| | 10-15モード走行(運輸省審査値) (km/l) | | 7.4 | | 8.8 |
| ■燃料消費率 | 主要燃費向上対策 | | | 可変バルブタイミング ロックアップ機構付トルコン | 筒内直接噴射 可変バルブタイミング ロックアップ機構付トルコン |
| ■車外騒音 | 加速走行騒音(適合規制値) (dB-A) | | | 76 | |
| | 適合規制または低排出ガス認定制度のレベル | | 平成12年規制 | 「平成12年基準排出ガス25%低減レベル」車 | |
| ■排出ガス | 規制値もしくはレベル値 NOx (g/km) | | 0.08 | | 0.06 |
| | HC (g/km) | | 0.08 | | 0.06 |
| | CO (g/km) | | | 0.67 | |
| ■部品に使用している 環境負荷物質 | 鉛(96年比) 水銀 カドミウム アジ化ナトリウム | | | 使用(1/2以下) 極微量*2 極微量*3 使用せず | |
| ■リサイクル関係 | リサイクルしやすい材料を 使用した部品 (TSOP) 樹脂、ゴム部品への材料表示 リサイクル材の使用 | (TPO) | | 内装材(インバネサイドパネル、運転席・助手席アパネル、ドアフレームガーニッシュ) ドアトリム表皮 ツールボックス、ラゲージトリム基材、フェューエルインレットパイププロテクター | |
| | 使用した部品 (TPO) | | | | |
| | リサイクル材の使用 リサイクルPP使用部品 | | | あり | |

*1 ()内はリヤオートエアコンありの場合。
 *2 一般家庭で使用している照明用蛍光灯と同種のものに使用。
 *3 家電製品と同種類のリレー等に使用。